

SMI (天・口側面検出器)

(Surface & Mouth sidewall Inspector)

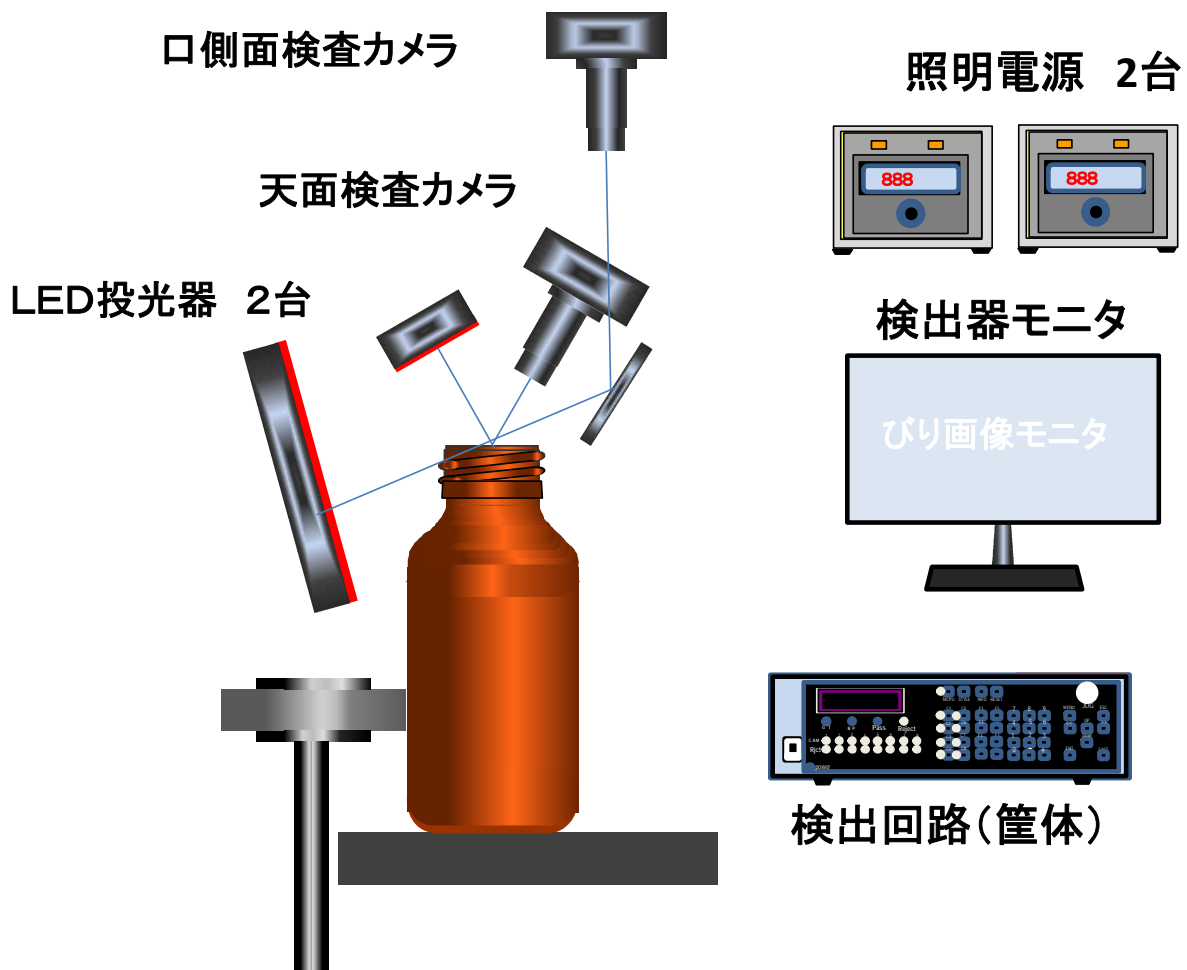
概要

- 天面欠点（天筋、天泡、天出不足、口内咬み出し）と口部側面欠点（口部石、口内泡、ネジ欠けおよび不透明異物）を同時に検査する装置です。

特長

- 1ステーションで天面と口側面の欠点を同時に検査できます。
- セッティングの簡素化
カメラ2台を搭載することにより、びん種（胴径、口径）が変わっても、検出器全体のY軸方向（前後）とZ軸方向（高さ）を調整するだけで、天面と口部側面のセットアップができるため、型替時間が短縮できます。
- 処理基板8枚収納できるスロットを用意
1台の筐体で弊社の検出器（VCD：多種類びり検出器）を追加することも可能です。

SMI 機器構成図



装置仕様

装置仕様		
(1)	処理速度	最大 300本/分 (300BPM)
(2)	対象びん色	茶びん、白びん、緑びん、黒びん
(3)	対象びんサイズ	細口 口径 $\Phi 15 \sim \Phi 40$ 広口 口径 $\Phi 35 \sim \Phi 65$
(4)	対象欠点	天面欠点 (天筋、天泡、天出不足、口内咬み出し) 口部側面欠点 (口部石、口内泡、ネジ欠け、不透明異物)
(5)	カメラ台数	2台
(6)	カメラの視野範囲	ねじ部 12mm
(7)	処理筐体仕様	1カメラ1枚の処理基板を8枚収納できるスロットを用意
(8)	設置場所	弊社総合検査機 (MFe、TCI) 搭載を前提とする ^{※1}

※1 条件次第ではお客様のハンドリングマシンに搭載も可能ですのでご相談ください。

検出方法

- 天筋、天泡の検出方法
天筋、天泡は、カメラで取り込んだ画像上の検査ゾーンの中であらかじめ設定した良品と比較して判定します。天筋、天泡の画像は輝度成分により自動的に分類されます。
- 天出不足の検出方法
天出不足は取り込んだ天面の幅を測定し、その幅寸法を設定値と比較し天出不足として検出します。
- 天咬み出し・口内咬み出しの検出方法
天面画像を取り込み、画像処理を行い咬み出し波形のみを抽出し、設定値と比較し良否の判定を行います。